

建設リサイクルの「質」の向上に関する 論点の整理(案)

カーボンニュートラル

- 建設リサイクル分野におけるCO₂削減に向けた評価方法を検討すべきではないか。（指標・目標値等）

循環経済（サーキュラーエコノミー）

- 再生資材の利用に着目し、再生資材の利用状況に関するあらたな指標・目標値を検討すべきではないか。
- コンクリート塊の再生コンクリート骨材としての再生利用や、アスファルト・コンクリート塊の再生アスファルト合材としての再生利用など、水平リサイクルを推進すべきではないか。
- 発注者及び受注者が連携し、建設汚泥の現場内利用をより促進すべきではないか。
- 建設発生土の工事間利用について、ストックヤード等の活用も考慮しながら、推進を強化すべきではないか。
- 廃プラスチックの分別を促進するとともに、再資源化に関する目標値について検討していくべきではないか。
- ICT技術を活用して、需給ギャップを解決する必要があるのではないか。
- 再生クラッシュランなどの再生資材について、地域性を踏まえた対策を検討すべきではないか。

社会的要請への対応

- 災害廃棄物について、建設資材として活用を促進する取組を強化すべきではないか。（廃瓦、コンクリート塊など）

生産性向上等

- 建設リサイクル分野のDXを強力的に推進すべきでないか（例：ICTを用いた建設発生土の適正処理確認など）